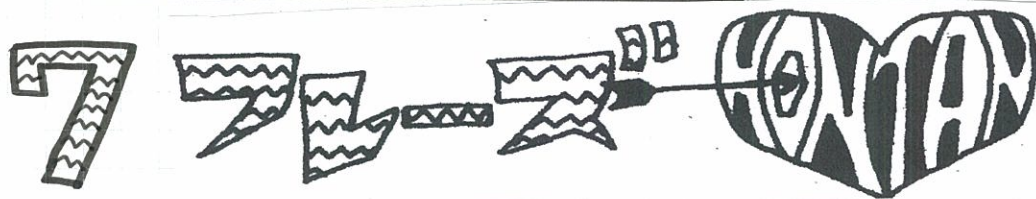


HONTAN

図書館ボランティア「HONTAN」が
旬の図書館情報をお知らせします。

2014年12月号(52号)



HONTANメンバーが
読んだ本の中で、
テーマにそった
一言や台詞を
紹介しますよ!!

「猫よりあなたが耐えられないのなら、
今すぐに逝かせてやりましょう」



寿命が近い猫の飼い主
に告げられた辛い言葉。
『猫鳴り』
沼田まほかる 9/13.6/N



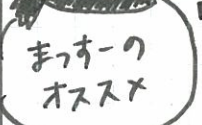
「私は虚飾を
行わなかった。
読者をたまには
しななかった」

作者から読者への
締めめの挨拶である。
『津軽』 太宰治 24文庫新装/増補版
9/13.6/D ねじ

「刀だけが人を殺す
道具ではない。
言葉もまた、
人を殺せる」



女を死へと追いやった男が放った一言。
『弥鞆の月』 あさのあつこ 9/13.6/A



「また雪が降り始めた。
加代もいつかきっと、
雪になる」

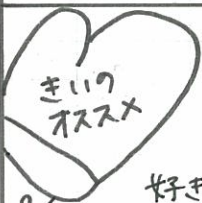
タイトルを飾る一言がタイトに本文に。
色々な視点からとても意味深い一文。
『雪になる』 谷村志穂 9/13.6/T

2014年もあとわずか!
今回のテーマは、
「今年読んだ本の中で
一番心に残っている一言」

2015年もステキな本に
出会いたいですね!!

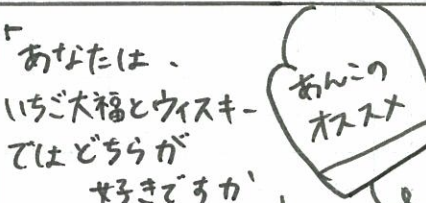
「人の気持ちは他人には
絶対わがらない」

気持のすれ違いが多く
2人に似たりな一言。
『エンキョソレンアイ』
小手鞠るい 9/13.6/K



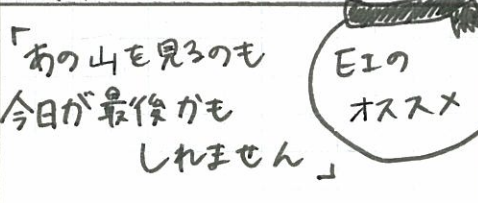
「俺は自分の望みを
たやすくあきらめるやつ
が大嫌いだ」
好きな人を譲ろうとした
同僚への一言。

『幕末まらもん侍』 土橋幸宏
9/13.6/D



「あなたは、
いちご大福とウイスキー
ではどちらが
好きですか」
わたしはいちご大福です...

『乙女の密告』 赤染晶子
9/13.6/A



「あの山を見るのも
今日が最後かも
しれません」
井崎源次郎が宮部久蔵に
言った一言。

『永遠の0』 百田尚樹 9/13.6/H

HONTAN
雑誌の書評を
紹介🐱
**Pickup
MAGAZINES**

札幌ライフマガジン「poroco」12月号

porocoは札幌を中心としたグルメやショッピングなどのたくさん
の情報が掲載されているタウン誌です。12月号の特集は、2014年の
美味しいニュースを総まとめ! ということで、10つのテーマに合わ
せた様々なお店が紹介されています。

また、今月の一大イベントのクリスマスにぴったりのグルメもたくさん載っていますよ。グルメだけ
ではなくお家でのクリスマスパーティーに使える可愛いテーブルウェアやプチ小物などもあり、
外と家の両方でクリスマスを楽しむための情報が掲載されています。
この情報を参考に、これからの季節にぴったりの食べ物や、素敵な雑貨を探してみたいは
いかがでしょうか? 北海道の冬は寒くて、家にひきこもりがちですが、porocoを図書館で
ひまな時にでも見てみたら、きっとお出かけしたくなるはずですよ!



『深夜特急1』 沢木耕太郎 915.6 / S-1

ある日ふと思い立ち、26歳の「私」は仕事をすべて投げ出して旅に出た。インドのデリーからイギリスのロンドンまで、乗合いバスで行く。途中立ち寄った香港では、街の熱気に酔い痴れて、思わぬ長居をしてしまう。マカオでは「大小(タイスウ)」というサイコロ

賭博に魅せられ、あわや…。一年以上にわたるユーラシア放浪が、いま始まった。いざ、遠路2万キロ彼方のロンドンへ。

深夜特急シリーズ第1巻は、デリーまでの道のりで立ち寄った香港とマカオでの出来事をつづったものとなっています。一番印象に残ったのはマカオでの賭博の話で、無一文に向かってまっぴらな状況で、快感を得るという場面でした。破産に陥るかもしれないと分かっているにもかかわらず、突き進んでしまう謎のチャレンジ精神が、恐ろしくも共感してしまいました。

旅に出ると、様々な人との出会いがあり、普段の生活では感じないこと、考えないことに気づきかけが至る所に潜んでいると思います。この深夜特急には、そんな旅の面白さを気付かせる魅力的な体験が記されています。旅に出たことのない人には是非読んでほしい一冊です。

< 伊ん上 >

『塩の街』 有川浩 913.6 / A



初めてはじめの1冊を担当させていただきます、白色大好きまっすーです。

もう秋から冬へ移り変わっていく頃とまりましたね。一段と寒くなって、雪が降る日もしばしば…ということで、本題に移ります。

僕が紹介させていただくのは『図書館戦争』といった摩訶不思議な世界観の小説を執筆することで有名な、有川浩さんの作品『塩の街』です。この本は、僕が中学生のときに初めて読んだのですが、一言感想を述べると、「引き込まれる」と表せます。理由は単純で、非日常の世界があたかも現実だと頭に訴えかけるからです。長々と語るのも何なので、ざっくりと本の内容について説明します。

ある日、地球に巨大な塩化ナトリウムの欠片が飛来する。その欠片が飛来する瞬間、世界中で人々が塩の塊となって死滅する“塩害”が発生してしまう。塩害はまるで感染症のように拡散していく。塩害の被害者は増加の一途を辿り、食糧等の物質も自給給制という険しい状況下で生き残った人々は何とか生活していた。その中に、行重かを共にする女子高生と元自衛官がいた。世界が正常であれば出会うことのなかった2人。彼女らの前に1人の男が現れる。2人と男が関わることで、どういう風に物語は展開していくのだろうか…。といった内容です！この本を読めば、「他人を優先に考える」をモットーに生きるまっすーの秘密が垣間見えるかも…？ぜひ読んでみて下さいね。

< まっすー >



Toy Story 3 778.77/T-3

つい先日続編の製作が発表されたトイストーリーシリーズ。

トイストーリーシリーズは、おもちゃの世界を舞台とした、子供から大人まで楽しめる大人気アニメーションです！シリーズ第三弾では、おもちゃの人形たちの持ち主アンディが大学へ行くため家を出て行ってしまいます。

あなたが昔遊んでいたおもちゃたちは、今どうしていますか？押し入れのダンボールの中、それとも今も大切にベッドの上に置いていたりませんか？もし、もう手元にないとしても、この映画をみて思い出してあげてください。

きっと喜んでくれますよ！

< スーモ >

学生展示

学生展示

帯展示

テーマは「クリスマス」特集です。なんといっても12月最大の行事は25日のクリスマス！楽しみにしている方も多いのでは。そんな方のために、クリスマスをもさらに楽しむ本を紹介します。しかし、1人寂しいクリスマスを迎える方のために、1人こっそり泣ける本も紹介します。皆さんそれぞれのクリスマスを楽しんでください！

今回のテーマは「2014年を振り返ろう！」です。皆さんにとって今年はどうな年でしたか。今年あった月ごとの大きな出来事も象徴する色の帯を12冊集めてみましたよ！さあ、いっしょに2014年を振り返っていきましょう。

展示でみつけて